

平成30年度の努力目標及び実践事項の反省  
(教員による自己評価の平均)

須賀川市立第一小学校

教育目標	重点目標	努力目標・内容	具体化の方策	4段階評価 (1~4)	
				1学期	2学期
心の豊かな子ども (交流)	A「真・善・美」を求め、仲間と協力し合い、支え合って楽しく生活する子ども(思いやりの心の育成)	1 一人一人を生かす学級経営 ○ 一人一人の児童の個性・能力を大切に、互いに思いやる心と態度を育て、互いの力を伸ばし合える学級づくりに努める。	○ 定期的、日常的な教育相談の実施 ○ 学級活動の充実(学級行事、係活動) ○ 学級朝会・帰りの会の充実(歌・反省) ○ 不登校児童の防止と解決	2.88	2.93
		2 道徳教育の実践化 ○ 道徳時間の指導の充実を図るとともに、他教科との関連を図りながら、豊かな体験の場と機会を意図的、計画的に設定し、「心の教育」を充実し道徳的実践力の向上に努める。	○ 道徳の時間の指導の工夫(私たちの道徳・ふくしま道徳教育資料集の活用) ○ 読書活動の奨励 ○ 保護者との指導の連携強化 ○ 豊かな体験の場の確保	2.75	2.88
		3 協力的な実践活動 ○ 自主的な児童の活動を支援し、責任と協力の態度を育て、望ましい集団活動ができるようにする。	○ 児童会・学級会等の係活動の充実 ○ 奉仕活動の充実(花植・ベルマーク等) ○ 清掃活動の徹底 ○ 特設クラブ活動の積極的な推進	2.72	2.78
		4 基本的な生活習慣づくり ○ 学校生活の基本的な生活習慣を身に付けさせ節度を保って明るく楽しい生活を送ることができるようにする。	○ 地域子ども育成会の積極参加奨励 ○ 代表委員会の活動の充実 ○ 安全・躰等の生活指導の強化 ○ 学年生徒指導部の活動充実 ○ いじめ防止・解決	2.67	2.85
健康でたくましい子ども (挑戦)	B 体を鍛え、安全に気をつけ、物事に気概をもって立ち向かっていく子ども(すこやかな体の育成)	1 体力・運動能力の向上 ○ 一人一人の児童に「めあて」を持たせ、教科体育を中心に業間や放課後等での実践を支援し体力・運動能力の向上を図る。	○ 授業における体力向上補強運動の確実な実施 ○ 基礎体力づくり(走・筋力・持久力・泳力) ○ 体力カードの活用 ○ 新体力テストの実施と分析・結果の活用 ○ 各種大会の積極的な参加	2.73	2.92
		2 健康・安全な生活環境づくり ○ 健康・安全に気をつけさせ、日常生活や学習に適応できる能力を育てるようにする。 ○ 登下校・学校の安全の確保	○ 健康観察と健康相談の重視 ○ 校舎内外安全点検の徹底 ○ 登下校安全指導の強化 ○ 危険予知能力の指導重視	2.81	2.94
		3 食育の充実 ○ 意図的な食に関する指導の実施 ○ 健康と食との関連を意識できるようにする。	○ 個人データの活用(肥満・う歯・食事等) ○ 食育・給食指導の充実(好き嫌いない食事) ○ 朝食欠食ゼロへの取り組み	2.87	2.89
意欲的に考える子ども (自立)	C 基礎的・基本的な知識や技能を確実に習得し、これらを活用して自ら学びを創造していく子ども(自主的学習習慣の育成)	1 主体的な学習の構え ○ 児童が学習課題を明確にとらえ、主体的に学習できるようにする。	○ 学習訓練の充実 ○ 基本的な学び方の定着 ○ 学習意欲の喚起 ○ ノート指導の重視 ○ 計画的な家庭学習への取組	2.65	2.86
		2 基礎的・基本的な事項の徹底 ○ 基本的な学習習慣、態度を身に付けさせるとともに学力向上プランの計画に基づき計画・実践・評価の見直しを継続的に行っていく。 ○ 読書活動の充実	○ 学力検査の実施と分析・結果の活用 ○ 必要に応じた補習の実施 ○ 個に応じた習熟度別指導の工夫 ○ 特別支援教育の充実 ○ 各種コンクールに積極的な参加奨励	2.67	2.82
		3 体験活動の重視 ○ 観察・実験・調査・見学・課題研究等を積極的に取り入れ、児童に学習意欲を持たせ、学ぶことの楽しさや成就感を得させるようにする。	○ 地域人材の積極的活用 ○ 教材備品・ソフトの補充 ○ 総合的学習の学び方の定着 ○ 地域教材の洗い出し(物的・人的教材) ○ 総合的学習の学年別テーマの実践 ○ 地域行事の積極的な参加の奨励	3.01	3.12

※ 健康に関する基本的な生活習慣の育成、学習における基本的な生活習慣の育成をめざし、必要な事項の洗い出しと指導の充実を図っていく。